



「活躍しています！図書館ボランティア」

右京中央図書館は多くのボランティアの皆さんに支えられています。

そこで、今回のU.C.Lib 通信は、臨時増刊号として、こうしたボランティアの皆さんの活動を感謝をこめて紹介します。



図書整理・修理ボランティア

図書館の本の返却や書棚の整理、本の修理などをしていただいています。

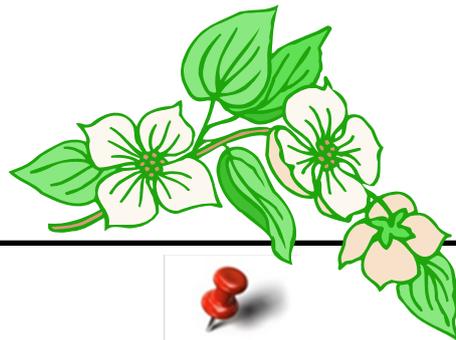


本棚の本を請求記号順に整理をしています。



本の修理をしています。はずれたページを糊付けしたり、セロテープをはがして図書用のテープで直しています。

セロテープは劣化し、変色するので、本には禁物です。もしも本が破れても、セロテープははずさず、そのまま図書館まで持ってきてください。図書館で修理します。



ボランティアの皆さんと交流会を実施

普段ゆっくりとお話することができないボランティアの皆さんと職員との意見交流会を図書特別整理期間中の2月17日に行いました。

交流会では、

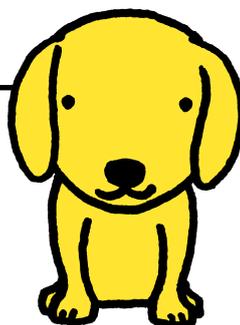
「利用者の方から質問があったときに、どのように答えたらいいか」

「小説の配置はどうなっているか」

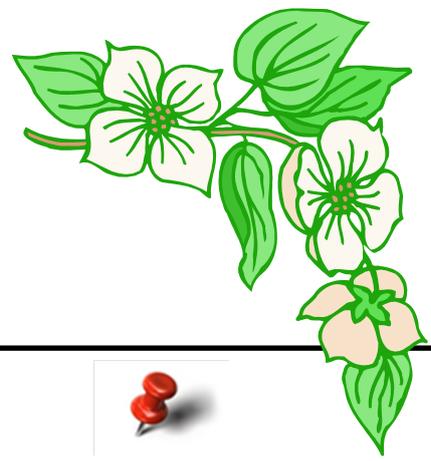
「修理の方法をもう一度教えてほしい」

などの意見が出され、ボランティアの皆さんが図書館をより使いやすくしようと高い意識を持って活動していただいていることを実感しました。

右京中央図書館では現在26名の方に登録していただいています。ご自身の都合のつく範囲で1回2時間程度活動されています。



Thank
You!



行事ボランティア

おたのしみ会などで子どもたちに絵本の読み聞かせなどをしていただいています。



「おたのしみ会」は毎月第2・第4土曜日の午後2時から、「えほんとかみしばいの会」は毎週月曜日の午前11時から、絵本コーナーの「おはなしのへや」で開催しています。毎回たくさんのおもちゃや保護者の方にご参加いただき、笑顔あふれるひとときになっています。



絵本サークルクローバーに感謝状を贈呈



京都市生涯学習総合センター・中央図書館・生涯学習振興財団30周年を記念し、「えほんとかみしばいの会」を担当していただいている絵本サークルクローバーの皆さんに、感謝状をお贈りしました。



読み聞かせ・読み語り連続講座

小学校で図書ボランティアをされているなど、読み聞かせに関わる全ての方を対象とした勉強会で、22年度から実施しています。



今年度は6回実施しました。毎回多くの方に参加いただき、活発な情報交流が行われています。



この講座の運営にも、講師として、アドバイザーとして、多くのボランティアさんが関わっています。日程、内容は未定ですが、24年度も連続講座を開催していく予定です。



京都市図書館では、図書館ボランティア(図書の整理や書棚への返却作業)を随時募集しております。興味を持たれた方は図書館職員までお尋ねください。京都市図書館のホームページでも詳細をご覧ください。(http://www.kyotocitylib.jp/vol.html)。皆様のご応募をお待ちしております。